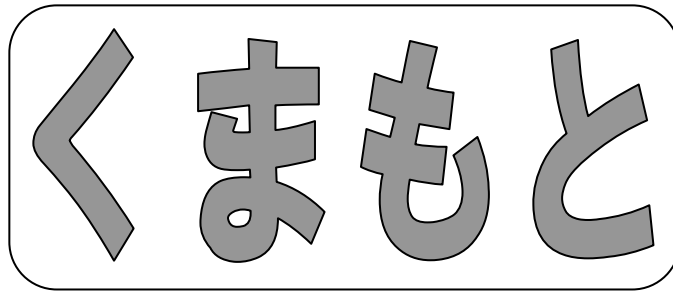




協働・創造・前進

二難局を乗り越え、明るい未来を創る二



発行 九州旅客鉄道労働組合  
 熊本地方本部  
 熊本市中央区南熊本3丁目14番1号  
 電話 NTT 096-373-8911  
 JR 094-2345  
 発行責任者 濱田 享二  
 編集責任者 池部 宏

# 第 30 回 地 本 定 期 大 会 開 催

## 組合員・家族の幸せ実現に向け、一致団結!!

規模は縮小したが熱心な議論が交わされた大会会場(8月7日)



本大会についても新型コロナウイルス感染症の防止に配慮しながら開催することとなり、出席する代議員を縮小して行われました。

執行部を代表して挨拶に立った濱田享二執行委員長は、依然収束が見通せない新型コロナウイルス

### 今年も新型コロナウイルスにより小規模開催

熊本地本は、8月7日、熊本市「ネストホテル熊本」で第30回定期大会を開催しました。依然として新型コロナウイルス感染症の拡大の影響が続くなか、私たちは私生活、業務ともに大変厳しい環境に置かれています。課題の前進と運動の継承、労働組合として雇用を守り抜くことに全力で取り組むなど、新たな運動方針を全体で確認しました。

- 代議員の主な発言内容 (順不同)**
- ・乗務員個人貸与スマートデバイスの改善求む
  - ・効率化施策についてワンマン運転推進の反対
  - ・お客さま・乗務員の目線に沿う営業時間の設定
  - ・高齢者の安全衛生・福利厚生への処遇改善を!
  - ・停車時分の長い駅への散水装置設置の要望
  - ・若手組合員の育成と強化に取り組んで欲しい
  - ・2429D列車、鹿対策の運転時分繰り上げ要請
  - ・三角駅自車で折り返し時間5分の改善
  - ・前泊通勤される方のため熊本支社に乾燥機設置
  - ・高齢者・嘱託再雇用の行路改善の要望
  - ・乗務センターDC1仕業における連続業務是正
  - ・熊本地区D&S列車への熊本車掌乗務の要請
  - ・鹿児島本線5330Mの4両運転を要望
  - ・熊本に車掌職場が残せるように活動を望む
  - ・駅構内の線路上への除草剤散布を可能にすべき
  - ・熊本地区のネットワーク環境を整えて欲しい

### 効率化施策に不満の声多数

又感染症のなか奮闘する組合員に敬意を表したうえで、過去の重大事故と反省と教訓を踏まえた「安全衛生の確立」、コロナ禍における組合活動が制約される中で「組織の強化・拡大」、組織・政策問題の実現を目指すため「政治活動」、

の3点について所信を述べた。特に、「組織の拡大・強化」については、世代交代が進む中で、青年・女性委員会をはじめとする若手組合員の育成が急務であることを述べていた。

また、当日は来賓として、矢上雅義(衆議院議員)、濱田大造(熊本県議会議員)、馬場こうせい(社民党熊本県連幹事長)が来席され、未曾有の危機のなか活動する組合員への激励の言葉と、来る衆議院議員選挙への協力要請を受けた。

～退任した役員の皆さま～

～2021年度 JR九州労組熊本地方本部役員～

執行副委員長	吉野 幸樹
書記長	吉田 祥司
執行委員	飯屋 諒
	堀 瑞穂
会計監査員	小柳 竜也

執行委員長	濱田 享二 (再)
執行副委員長	桃北 勝美 (再)
書記長	本多 洋一 (再)
	今永 顕一郎 (新)
執行委員	井手 正成 (新)
	末富 由紀 (再)
	蓑田 宏頭 (再)
	池部 宏 (再)
	荒木 裕輝 (新)
	横林 大地 (新)
	永田 佳子 (新)
	池辺 卓磨 (新)
	熊谷 峻 (新)
	岩丸 大紀 (新)
	宮国 貴 (新)
会計監査	久野 修司 (再)
	若杉 浩徳 (新)

お疲れ様でした!